

平成26年度補正予算 (主に予算整理)

一般会計

歳入歳出予算を8億4314万円減、総額を40億2613万円としました。

△歳入▽

▽地方交付税 1565万円増

▽地方消費税交付金 1490万円減

▽自動車取得税交付金 600万円減

▽草地畜産基盤整備事業分担金 1839万円減

▽滝上公園入園料 490万円減

▽がんばる地域交付金 2943万円増

▽地域住民生活等緊急支援のための交付金(消費喚起・生活支援型) 900万円増

▽地域住民生活等緊急支援のための交付金(地方創生先行型) 2980万円増

▽臨時福祉給付金給付事業交付金 481万円減

▽地域住宅交付金 920万円増

▽障害者自立支援給付費負担金 331万円減

▽地域ふれあい premi 1億2576万円減

△ム付商品券発行促進事業交付金 200万円増

▽草地畜産基盤整備事業補助金 740万円減

▽森林環境保全整備事業補助金 858万円減

▽森林管理道雄鎮内線開設事業補助金 289万円減

▽林業専用道開設事業補助金 875万円減

▽土地売払収入 305万円減

▽立木売払収入 432万円減

▽建物売払収入 333万円増

▽財政調整基金繰入金 1億2576万円減

△歳出▽

▽総合行政システム等電算関係経費 408万円減

▽ふるさとづくり基金積立 150万円増

▽総合戦略策定事業 800万円増

▽定住促進空き家活用事業 16万円増

▽街中屋外時計・温度計設置事業 14万円減

▽地域おこし協力隊募集採用選考業務 112万円増

▽芝ざくら滝上公園等観光振興事業委託料 600万円増

▽知事道議会議員選挙執行経費 278万円増

▽臨時福祉給付金給付事業 470万円減

▽子育て応援券発行事業 374万円増

▽児童館解体事業 830万円減

▽ハッカ作付面積拡大推進事業 250万円減

▽草地畜産基盤整備事業再編整備事業 3277万円減

▽国営土地改良事業借入金償還金 238万円増

▽新規就農者対策経費 280万円減

▽特産品開発事業 8万円減

▽有害鳥獣駆除 179万円減

▽森林管理道雄鎮内線開設事業 567万円減

▽林業専用道開設事業 995万円減

▽森林環境保全整備事業 2145万円減

▽プレミアム商品券発行事業 880万円増

▽芝ざくら滝上公園委託料 450万円減

▽観光PR 357万円減

▽ホテル溪谷委託料 338万円増

▽町道除雪業務 592万円増

▽橋梁長寿命化修繕事業 455万円減

▽まち並み創生事業委託料

1400万円増

▽森林認証材活用住宅奨励補助事業

200万円減

▽公営住宅建設費等補助事業

1873万円増

▽雇用促進住宅整備検討事業

500万円増

▽滝上高校振興協議会補助金

574万円減

質 疑

※定住促進空き屋活用事業

△三島議員▽

昨年家具・家電等入られて残額を減額しておりますが、1年間今まで利用がなされていない。どのようになつて

いるのか。

△齋藤まちづくり推進課長▽

白鳥の旧教員住宅の一戸をちよつと暮らしの受け皿整備というところで家財道具等備品購入費でそろえました。27年度から全国から来てもらうよう広報活動していきたい。

※街中屋外時計

△大原議員▽

この事業は地域懇話会で意見が出て実施するという説明があつた。今回発行された広報たきのうえではまちづくり審議会からの意見だと書かれていた。どちらが本当か。

△齋藤まちづくり推進課長▽

まちづくり審議会の中ではデザイン等について意見をもらうことで提案し、一定の審議をしました。

元々の案については地域懇話会から出たものです。

△大原議員▽

この時計については我々議員も町民から批判されている。その際町民には地域懇話会から出た話だと説明しており、今回このように広報に掲載されると嘘の説明をしたことになりかねない。十分注意をして頂きたい。

※臨時福祉給付金給付事業

△富樫議員▽

対象者が何名でまだ受け取りにきていない方は何名か。また、周知方法を聞きたい。

△福川保健福祉課長▽

対象者については896人ですが町外で扶養に入っている方もいるので正確な人数は抑えていません。

申請者は620人で対象外の方もいて、結果551人に交付いたしました。周知方法は、

広報、ホームページ、高齢者が集まる行事における呼びかけ等です。

※特産品開発事業

△大原議員▽

実績としてどのようなものができたか。今後、事業化に繋がるとののか。

△野尻農政課長▽

山の幸活用事業の関係でカレー又はニンニクとオリーブを添えたシカ肉の煮込みの試験研究を実施しています。又シカ肉、豚、牛のソーセージを作成し新年度の展開を図っていきたい。

※森林環境保全整備事業

△大原議員▽

一、現在の町有林から出る木材はパルプ用だけで、製材用がないのではないかと。製材用を出せば事業費の削減になり、製品の売上げ

収入の増になるという意見がある。

二、作業道について、山を荒らし過ぎてはいないか。林政課はどのように業者を指導しているのか。

△吉田林政課長▽

一、昨年の間伐の実績を見ると決してパルプだけでなく一般材の方が多く出していると認識しています。

二、林業機械の大型化により集材路道が広がるなどといった問題があります。今後、どうしたら山を傷めないか検討していきたい。業者への指導については作業道の選定及び土場位置等の指導を林政課の職員が現地で協議・監督しながら事業を進めております。

※地域おこし協力隊募集先行業務

△松ヶ瀬議員▽

26年度から3名来て

いるが、また募集するのか。

△齋藤まちづくり推進課長▽

3名の内の一人が今回自己都合により滝上を離任します。

その補充1名と、新たに福祉関係の協力隊2名募集するので合計3名に係る業務委託料を追加するものです。

△松ヶ瀬議員▽

個人の都合で離任するのは仕方ないとは思いますが、当初の約束は3年いてもらいその経験に基づいたアイデア等を活用したいという事ではないか。1年ではないかならばならない。今回新たに2人募集することだが3年ということ踏まえて頂きたい。

※総合戦略策定外地方
創生関係事業

△大原議員V

創生事業とあるが、
観光振興計画とか後期
の総合計画とか全部バ
ラバラである。町民が
理解できるように一本化
できないか。

△齋藤まちづくり推進課長V

内閣府の説明では総
合戦略は人口減少対策
総合計画はあくまでも
町独自の振興策を掲げ
るものなので主旨が違
うということでした。
もし、統合して一本化
できるようになれば国
・道と協議したい。

△大原議員V

国の目的はわかるが、
分かりやすい計画でな
いと町民もついていけ
ない。国の主旨を踏ま
えながら他を調整する
とか今後考えて頂きた
い。

△近藤副町長V

総合計画の根本に童

話村構想があります。

この構想は過疎対策
でできたもので、それ
に基づいているような部
門の計画が策定されて
いて一つの本筋ができ
ます。

△大原議員V

根底に童話村構想が
あるというが、町民誰
も童話村構想を理解し
ていない。計画で目に
見えるものにしてもら
いたい。

国民健康保険特
別会計

歳入歳出予算に84
8万円追加し、総額を
4億2282万円とし
ました。

介護保険特別会計

歳入歳出予算に65
9万円追加し、総額を
3億6247万円とし
ました。

水道特別会計

歳入歳出予算に42
2万円減額し、総額を
599万円としました。

下水道特別会計

歳入歳出予算に10
8万円減額し、総額を
1億4299万円とし
ました。

後期高齢者医療
特別会計

歳入歳出予算に3万
円追加し、総額を52
10万円としました。

国民健康病院事
業会計

収益的収入及び支出
収入2971万円増、
5億4960万円とし、
支出1749万円減、
8億1190万円とし
ました。

資本的収入及び支出

収入73万円減、19
73万円とし、支出1
75万円減、1億48
81万円としました。

その他可決・承認された事項

滝上町特定教育・保
育施設及び特定地域
型保育事業の利用者
負担額等を定める条
例の制定

滝上町行政手続条例
の一部を改正する条
例の制定について

滝上町防災会議条例
及び滝上町災害対策
本部条例の一部を改
正する条例の制定

滝上町子ども園設置
条例の全部を改正す
る条例の制定

滝上町道路路占用料徴
収条例の一部を改正
する条例の制定

滝上町指定地域密着
型介護予防サービス
の事業の人員、設備
及び運営に関する基
準を定める条例の一
部を改正する条例の
制定について

滝上町指定地域密着
型サービスの事業の
人員、設備及び運営
に関する基準を定め
る条例の一部を改正
する条例の制定につ
いて

地方教育条例の組織
及び運営に関する法
律の一部を改正する
法律の施行に伴う関
係条例の整備等に関
する条例の制定

手数料条例の一部を
改正する条例の制定

指定管理者の指定に
ついて

- ・施設の名称
滝上町木質バイオマ
ス製造施設
- ・指定する団体の名称
滝上林業協同組合
代表理事 江本博幸